

# 平和

小学校高学年

中学校

高校

社会

地歴

総合

にっぽん再発見 九州沖縄スペシャル  43分

## 沖縄戦の絵～戦後60年・体験者が描いた戦場～

(2005年放送)

NHKスペシャル  49分

## 東京大空襲 583枚の未公開写真

(2012年放送)

### この番組の良さ



#### 住民の側から見た沖縄戦の記録

戦後60年にあわせ沖縄県とNHK沖縄放送局が「体験者が描く沖縄戦の絵」を募集しました。多くの犠牲者を出した住民の側から見た記録を保存するためです。絵は全部で547点集まりました。この番組では、集められた絵を通して、住民から見た沖縄戦の悲惨な現実を知ることができます。

#### 絵に込められた体験者の思い

生存者は、戦後長い間、体験を語ることはありませんでした。それほど心に深い傷跡を残していたのです。しかし、戦後60年を迎える中、なぜつらく悲しい体験を思い起こす絵を描いたのでしょうか。番組ではそれぞれの体験者のエピソードを通し、「沖縄戦の絵」に込められた思いについても考えることができます。

### 番組活用のポイント

#### 絵から見えてくる沖縄戦の実相

歴史や総合的な学習の時間の平和学習で、沖縄戦の学習を行う機会は多いでしょう。その際、戦争の最前線の映像記録や体験者の証言映像などは、児童生徒の学習を深めるためには欠かせないものです。この番組は、“絵”で沖縄戦の様子を伝えてくれます。沖を埋め尽くす連合軍の艦船、砲弾で吹き飛ばされた人の身体、水を求めて撃たれる人々、集団自決…。体験者でしか知り得ない、住民の側から見た沖縄戦の悲惨な実相が、絵という分かりやすい媒体を通じて見えてきます。映像ではなく、悲惨な体験を切り取った絵であるからこそ伝わってくる住民の悲しみやつらさが、沖縄戦について新たな視点で考えるきっかけを与えてくれるでしょう。これらの絵は、NHK沖縄放送局のホームページでも見る事が可能です。必要に応じて画像をダウンロードして、授業の導入や展開に使うのもおすすめです。

#### 体験者の思いに着目して

番組では、描かれた絵をナレーションで説明します。また当時の状況や描いた際の心情が、本人や家族の証言で明らかになっていきます。

番組には考えさせる視点がいくつかあります。いくつかのエピソードから「我が子を殺した」「負傷した家族を置き去りにした」「集団自決をした」などの証言を聞くことができます。通常では起こりえないそれらのことはなぜ起きたのでしょうか。また、なぜ今になって体験者は絵に表し残そうとしたのでしょうか。これらの疑問を考えることが、沖縄戦に限らず、戦争について深く考えることにつながります。物的な被害だけでなく、戦争が人の心にもたらす影響や悲しみ、絵が我々に強く訴えかけてくるものについて、考えさせたいものです。

## 学習展開例

授業時間 50分






沖縄県立  
総合教育センター  
研究主事 甲斐 崇

新着

# 描かれた絵から 沖縄戦について考えよう

平和

時間配分	学習活動	教師の支援
4分	① 沖縄戦について学習したことを振り返る。 ② 1枚の沖縄戦の絵を見て、絵について分かることについて話し合う。	○ 沖縄戦のことを教科書などである程度学習した上で視聴すると効果的である。 ○ 絵は事前にダウンロードしておくとうい。 ○ 住民側の視点で沖縄戦の絵が描かれたことを説明し、これらの絵がなぜ、何のために描かれたのか考えさせ、番組視聴に目的意識を持たせたい。
26分	③ 気づいたことをメモしながら、番組を視聴する。  <p>視聴 TV</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NHK沖縄放送局に寄せられた285人、547点の「体験者が描く沖縄戦の絵」</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦火から避難する中、1発の砲弾が近くで炸裂し、父と弟が破片を受けて倒れ、亡くなっていく様子を表した絵【家族の悲劇】</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵に描いた沖縄戦での壮絶な体験を涙ながらに話す豊永さん</li> </ul>	○ 必要に応じてメモを取らせる。 ○ 視聴は全てではなく、エピソードごとに18分～26分程度にとどめる。(開始から18分20秒まで、もしくは26分3秒まで) ※校種や2時間連続で時間の確保ができる場合は丸ごと視聴を行ってもよい。 ○ 番組の進行が沖縄戦の時系列に沿った展開になっているので、教科書などで学んだ沖縄戦を押さえる場としたい。 ○ 沖縄戦において、具体的に何が起きたのか、住民にどのような影響があったのかを整理しながら視聴させるようにしたい。 ○ エピソードごとに、体験者がそれぞれの絵をどのような思いで描こうとしたのかについても着目させたい。
5分	④ ノートやワークシートに、授業冒頭で確認した課題に対する自分なりの意見をまとめて書く。	○ 体験者が何のためにこれらの絵を描こうとしたのかだけでなく、集団自決などの悲惨な出来事がなぜ起きたのかについても考えさせ、自分なりの考えを持たせたい。
10分	⑤ グループで討議を行い、意見を共有する。	○ 事前にそれぞれの考えを持たせた上で話し合いに臨ませる。 ○ 一つにまとめるのではなく、お互いの考えを聞き合うことを目的に話し合いを行う。
5分	⑥ 番組や討議を踏まえて、考えたことや思ったことをノートやワークシートにまとめる。	○ 今日の学習を振り返らせ、改めて自分自身が考えたことや思ったことを整理する時間としたい。 ○ 時間があれば発表させる。

## コラム

## NHKスペシャル 東京大空襲 583枚の未公開写真



太平洋戦争における日本の被害などの実相を知る上で『東京大空襲 583枚の未公開写真』は貴重な番組です。1945年3月10日に起こった東京大空襲。実はその前後半年間に100回以上もの空襲を受けていたことは、ほとんど語られることがありませんでした。番組では、軍の統制の中で撮影された空襲被害の記録写真から、アメリカ軍による無差別爆撃の実態や被害の様子を知ることができます。沖縄戦も含め、戦争とは何かを考える貴重な資料となるでしょう。